



家族団らんで

お正月は一年の始まりを祝う行事ですが、住まいや生活様式が多様化した現代では、お正月の過ごし方も変わりつつあります。そうした中でも、昔の人々がお正月の行事のひとつひとつにこめた、幸福を願う心を大切に受け継いでいきたいものです。

お正月に食べるおせち料理にはそれぞれの意味があり、例えば、くりきんとんには、黄金の小判をあらわし、お金が貯まるようになど縁起のよい意味が込められています。

図書室には、こういった行事にまつわる絵本や本がたくさんあります。年末や年始は、なにかと家族で過ごす時間が多くなりますので、ぜひ一緒に本を読みながら話ができればと思います。

図書委員による劇の発表会



12月16日(水)のお昼休みに、図書委員による劇「3びきのこぶたのクリスマス」が行われました。図書委員の皆さんは時間のないなか、練習を頑張りました。一年生の児童達も静かに聞いてくれて、楽しい発表会となりました。



今年も「おはなしの森」のボランティアの方々が、本のカバーかけや本の登録などを行ってくれました。お陰で、たくさんの新刊が図書室に並んでいます。3学期にも新刊がたくさん入る予定ですので、図書室で読んだり、借りたりしてみてください。